

2022年12月19日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
中心荘第一・第二老人ホーム
所長 三浦 正光

中心荘第一・第二老人ホームの
ご利用者・職員の新型コロナウイルス感染について
(B-8)

本19日(月)、中心荘第一・第二老人ホームのご利用者1名(以下、「ご利用者A」といいます。)、職員1名(以下、「職員B」といいます。)、が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

まず、昨日18日(日)夕、ご利用者Aに発熱がみられたために、本19日(月)朝、抗原定性検査を行ない、陽性が確認されました。

これを受けて、ご利用者Aと過去3日以内に接触があったご利用者6名、職員18名に抗原定性検査を行なったところ、職員Bの陽性が確認され、それ以外のご利用者6名、職員17名については陰性が確認されました。職員Bについては直ちに退勤させ、明20日(火)以降の出勤を停止しました。

ご利用者Aには外部者との直接の接触がないことから、今回の感染は職員Bが無症状感染の状態出勤して、ご利用者Aへ伝播したものと推定されま

す。
ご利用者Aに続いて職員Bの感染が判明したために、あらためて職員Bの過去3日の接触者を調査したところ、あらたにご利用者16名(うち1名は昨18日(日)に退所した短期入所のご利用者)、職員1名との接触が確認されましたので、退所した1名を除くご利用者15名、職員1名に抗原定性検査を行ない、全員の陰性を確認しましたが、うち、ご利用者2名に発熱等の体調異変があり、所轄の保健所及び県クラスター対策班の指導を受けて、施設内で経過観察を行なっています。

又、退所した1名の短期入所ご利用者についてはご家庭に抗原定性検査キットをお届けし、検査していただいたところ、陰性が確認されましたので、続

けて PCR 検査の検体を採取、明日 20 日（火）に検査機関に送付します。この結果が到着しましたら、あらためてご報告します。

抗原定性検査で陰性が確認された職員計 18 名については、続けて PCR 検査の検体を採取、検査機関に送付しました。この結果が到着しましたら、あらためてご報告します。

抗原定性検査で陰性が確認されたご利用者計 30 名のうち 29 名についてはいずれも、検体の採取が困難なため PCR 検査を行なうことができませんが、これまでの経過については所轄の保健所及び県クラスター対策班に報告し、その指導を受けて、体調の継続的な観察、感染拡大の防止に努めています。

皆様にはご心配をおかけし、誠に申し訳なく存じますが、全力を挙げて感染拡大の防止に努めますので、引き続きご理解、ご協力をお願いします。